



8月8日例会 【貫会長の時間】

先週、今発展著しい台湾を視察してまいりまして、香港と深圳（シンセン）とマカオに行きまして参りました。

香港では地元の超富豪の方とお話ししたのですが、そのビクター・チャさんという方によると今世界の富豪というのはプライベートジェットとスーパーボートで海外に行っている。

スーパーボートとは長さ30m以上のボートのこと。ところが日本はそのプライベートジェットを受け入れる飛行場が少なく、またスーパーボートも寄港にいろいろと規制があって乗り入れるのが難しい、非常に残念だと。九州一周したいんだとおっしゃっていましたので、そのあたりインバウンド拡大で何か手がないかなと思いました。

深圳ではひとつはDJIですね、ドローンの7割のシェアを持っている会社なんですけど、なぜそれほどシェアを持っているのか尋ねると、やはり安くて性能がいいということだと思いますと、携帯電話で操縦できるようになっていて、お土産で1台1万円くらいで売ってるといふことで、みなさん買って帰ると。ただ携帯で操作した内容は全部DJIのデータベースに残るといふことで、中国らしい企業だなど。会社は大変若いんですね、社員は20代で、若くてスマートで頭がいいといった感じですね。

もう一つがテンセントという世界最大のゲーム会社ですが、中国が持っているビッグデータを駆使してゲームだけではなく、調査等々のいろんなソフトを開発されている。テンセントのゲームに参加するとどんどんデータを吸い上げられてしまうといふ、素晴らしい企業なんだけれども、我々も注意しなければならない企業ですね。

最後にマカオに行きまして、驚いたのはマカオ大学にギャンブル依存症に関する学問を研究されておられまして、マカオ島民の6割はカジノでギャンブルをするが、その内依存症になるのは0.9%から2%だといふ統計もとっている。またマカオ大学に行くとYESかNOで答えられるギャンブル依存症検出器があって、依存症と診断された人はカジノに入れないという措置を受ける。もうひとつは超豪華なムースメントというホテルがあって、5~6年前に1200億円かけて建ったホテルで、スイートルーム一泊600万円という部屋があり、その中にカジノスペースがあって6名までしか泊まれない。ホテルオーナーに聞くと、世界に350名ほど会員がいて利用していると、特別なカジノルームなので1枚の最高のチップが100万ドル、香港ドルなので1枚1400万円、これでゲームをするということでした。これは大変特別な部屋だと思いますが、興味があったのが、ホテルをはじめとしたIR（総合型リゾート）の中のカジノのスペースは3%ですが、総売り上げの70%はカジノからだといふことでした。そして悪徳ではないなと思っただのが、胴元のアガリの25%はお客様に還元しているといふことでした。なので超高級ルームのお客様は宿泊費はタダでやっているといふことでした。

まあ、日本にはとても持ってこられるような状況ではありませんが、最近ようやくIRの話題も出て



国際ロータリー第2700地区

福岡南ロータリークラブ

Fukuoka South Rotary Club

きて、九州では長崎が候補に挙がっておりますが、福岡県内でもちらほら声も聞こえておりますので、私どももどう対応するか考えなければならない状況になってきたかなと思います。

ロータリーでの話題にふさわしいかどうか分かりませんが、お話をさせていただきました。

【参考】現時点での IR（総合型リゾート）の候補地は大阪夢洲（ゆめしま）、長崎ハウステンボス、北海道苫小牧が有力とみられ、2022年までには候補地が決まり2025年の開業を目指すとされています。

